

南箕輪中

コマレンジャーが指導 スマホの安全利用学ぶ



南箕輪中でスマホのトラブルや安全利用について講話するコマレンジャー

南箕輪中学校は19日、中学生にスマートフォンなどの正しい使い方を伝えている駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)の「コマ

南箕輪

伊那支社 02665-723016

レンジャー」を招き、全校生徒を対象にした防犯安全教室を開いた。地域のヒーローから注意点を聞き、スマホのトラブルや安全利用について理解を深めた。
コマレンジャー同好会に所属する漆山啓君(18)ら2、3年生の7人が、原色のスーツ



ご購入ありがとうございます

7月22日(土)

を着て体育館に参上。時折ポーズを決めながら「スマホは便利だが、さまざまな危険が付きまとう」と伝え、「僕たちの周りでもあった」というトラブル事例を紹介した。
架空請求の事例では、プロジェクターを使って実際の画

面を表示。「ご登録ありがとうございました」という文言が現れ、約20万円を指定期日までに振り込むよう指示する内容だったとし、「これらは明らかに架空請求。無視してほしい」と教えた。
スマホを狙ったウイルス感

染の危険性も取り上げた。メンバーは「いい点と悪い点をよく理解し、上手に使わないといけない。困った時には警察署の生活安全課や県警サイバー犯罪対策室、または学校の先生に相談して」と呼び掛けていた。